

Ⅱ 事業概要

1. 学術振興事業

(1) セミナー「現代科学・技術の最前線」第120回・第121回

本会では、昭和57年より賛助員の皆様を対象に最新の知識と情報を提供すべく、広い分野の中から関心の高いテーマを選び、標記のセミナーを開催して参りました。

本年度は、「自動車交通システム」と「バブルテクノロジー」の二分野に注目し、下記の通り実施いたしました。

回	開催日	演 題	講 師	会 場
120	H27. 7. 22	『自動車交通システムの最前線』 開 会 挨拶 講演 1 「一般道路における交通管制の発展的経緯」 講演 2 「自動車の自動運転システムの現状と将来」 閉 会	一般財団法人慶応工学会 常任理事 村上 俊之 一般財団法人慶応工学会 理事長 北城恪太郎 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター 調査研究部部长 一般社団法人電気学会産業応用部門 ITS 技術委員会委員長 織田 利彦 前名城大学 教授 国立研究開発法人産業技術総合研究所 招聘研究員 津川 定之	慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎1階 シボジウムスペース
121	H28. 1. 22	『バブルテクノロジーの最前線』 開 会 講演 1 「ファインバブルテクノロジーの最前線」 <休憩> 講演 2 「超音波応答性ナノバブルによる薬物・核酸デリバリーシステムの開発」 閉 会	一般財団法人慶応工学会 常任理事 村上 俊之 慶應義塾大学理工学部応用化学科 教授 ファインバブル学会連合 理事長 寺坂 宏一 東京薬科大学薬学部薬物送達学教室 准教授 根岸 洋一	慶應義塾大学 日吉キャンパス 来往舎2階 中会議室

[追記] 上記セミナーへの参加者は、第120回が55名、第121回が23名でした。

(2) 研究費援助

平成 27 年度研究費援助として、4 件に総額 1,200,000 円支給。

(3) 国内学会出張費援助

平成 27 年度国内学会出張費援助として、慶應義塾大学大学院理工学研究科学生 25 名に 741,652 円支給。

(4) 図書購入費援助

平成 27 年度慶應義塾大学理工学メディアセンター図書購入費として、200,000 円の援助を行った。

(5) 研究会合費援助

平成 27 年度研究会合費援助として、2 件に 100,000 円支給。

2. 国際交流事業

(1) 国外学会出張費援助

平成 27 年度国際学会における研究成果発表のための国際学会出張渡航費援助として、8 件に 573,245 円支給。

(2) 国際交流推進援助費

《 国際交流 》

平成 27 年度共同研究等による海外への出張等に伴う渡航費援助として、1 件に 90,000 円支給。

《 招聘 》

平成 27 年度共同研究等による海外研究者の受け入れに伴う渡航費援助として、1 件に 90,000 円支給。

3. 育英奨学事業

(1) 慶応工学会賞

平成 27 年度慶應義塾大学卒業式に際し、成績優秀者 7 名に賞状および記念品を授与。

(2) 給費奨学金

平成 27 年度給費奨学金を 18 名に 6,480,000 円支給。

(3) 育英奨学金

平成 27 年度育英奨学金を 3 名に 2,100,000 円支給。

4. 研究推進事業

(1) 平成 27 年度の委託研究契約は、33 件で、118,406,115 円であった。

(契約額の増額および期間延長を含む)

(2) 平成 27 年度の共同研究契約は、17 件で、450,904,880 円であった。

(契約額の増額および期間延長を含む)

(3) 平成 27 年度使用研究者指定研究資金としては、3 件で、5,800,000 円であった。

5. 学術普及事業

以下の第48回経済性工学セミナーの開催に関わる事務を受託した。

日 時：平成27年12月4日（金）～平成27年12月5日（土）

場 所：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館2階多目的教室2

講 師：中村善太郎 慶應義塾大学名誉教授
河野 宏和 慶應義塾大学大学院経営管理研究科教授
篠田 心治 成蹊大学理工学部教授
稲田 周平 慶應義塾大学理工学部准教授

参加者：34名